第5回 NJ 補習授業校移転推進委員会議事録

(日時) 6月2日(土) 13:15~14:45

(場所) NJ補習校会議室

(出席者) 斎藤父母会長、ラハリ副会長、羽田野前会長

富田事務局長、川西校長、加藤事務長、安田校長、島ディレクター、岸委員長(記)

1.【委員長、事務局長より経過報告】

- ・ 別紙に従い前回の委員会(5/12)以降の経過を報告・説明
- ・ 前回以降、Harrington Park の教育委員会とようやく連絡が取れた。
- ・ Harrington Park (第1候補)は、土曜日の交通渋滞、その他を懸念する学校周辺住民の反対が強いため、教育委員会での承認が下りていないことがわかった。5/23に予定されていたタウンミーティングへの補習校関係者出席も先方からの依頼でキャンセルとなった。
- ・ 今後、再交渉したとしても、土曜日に静かな環境を求める住民と、朝夕に何百台もの車が送迎のため1箇所に集中するという補習校の利害が一致することは難しく、交渉がすすむ可能性は低い。
- ・ 第2候補(Waldwick)からも正式に断りの返事があった。Glen Rock も Harrington Park 以上に交通渋滞に対する住民へのインパクトが大きく、借用は非現実的と考えた方がよいので、候補4校で可能性が残っているのは Hasbrouck Heights のみ。
- ・ Hasbrouck Heights からは問い合わせに対し、借用料の見積もり回答あり。ただし、今回の交渉で学習したが、Public School は住民の理解を含め、時間がかかり、かつ難しい。従って今から Hasbrouck Heights との契約交渉を始めても、8月末からの授業再開には間に合わない可能性が高い。
- ・ これらの経過を踏まえ、現借用校であるパラマス校と、再度契約延長交渉を行った。結論から言うと、口頭だが「1年間(08年6月まで)」の継続使用の了承を得て、正式書面を待っているところである。つまり、8月末以降、補習校として授業を継続する校舎はとりあえず確保された。
- ・ ただし、この「1年延長」は、過去10年間契約を継続してきたのとは意味合いが違い、パラマス校側の事情(生徒増見通しと実績の相違など)と我々の事情(今日時点で行き先が決まっていないということ)を勘案して、使用継続を認めてもらったものである。
- ・ その点で契約終了とともに出て行かねばならないという状況は変わっておらず、1年間の間に恒久的な施設を探さないといけない。
- ・ あわせて今回は継続使用するためにテナントとしていろいろな事を譲歩して初めて受け入れられている。ストレージもこれまで同様に使えない、先方の行事を優先する(従って半日授業、結果的に授業時間のカットの受け入れ等もありうる)ことになるので、8月以降はこれまでと違う形の契約であるということ認識し、不便を受け入れて欲しい。
- ・ またパラマス校との間でのコミュニケーションによる良好な関係作りは必要なので従来以上に心がけてやっていきたい。
- ・ 上記事情を踏まえ、長期的に安心して学べる場所探しのため、夏休み明け以降にアクションを起こし、来年に備えるものとする。夏休み明けとするのは7、8月は Vacation のため教育委員会など各種活動がストップするためである。

2.【今後の取り組みの方向性について】

- ・ いろいろなことを期待したいのは誰もだが(例えばパラマスの長期契約)、冷静に現実的に考え、次の校舎探しを下記の優先順位のもと、夏休み明けから早速にでもスタートさせ、年内で見通しを付けられればよいと考える。

<優先順位 1>土曜日に1箇所を受け入れてくれる場所探し

- ・今年の活動を通じて可能性があるのは Hasbrouck Heights とあと1~2校位。
- ・Paramus、Ridgewood の Public School は今年は校舎改修のためNGであったが、来年度は検討の余地が出てくる可能性あり。

<優先順位 2>土曜日に2箇所に分散してでも運営できる場所探し

- ・父母の負担を考えると大変なのは十分理解するが<1>がだめな場合は検討せざるを得ない

<優先順位 3>日曜日に大学など大きな所で受け入れてくれる場所探し

- ・これは現在の生活サイクルに多大な影響を与えるので最も避けたい選択だが<1><2>ともにだめであれば検討せざるを得ない

*但し、現パラマス校との契約が、先方の状況の変化等で複数年次可能になった場合は別な学校探しは先送りとする。

3.【その他】

- ・本議事録を父母会を通じて皆さんにお届けし、情報の共有とともに協力への参画を要請するものとする。
- ・パラマス校の延長については正式に書面を受理してから「補習校だより」で皆さんにお知らせするようにする（最短で6/9号）。

以 上